

2025

11月

11月1日発行 No.27

てんぱく図書館だより

【開館時間】

平日・土曜日 9:30~19:00

日曜日・祝日 9:30~17:00

【住所】名古屋市天白区横町701

☎ :052-803-4188

FAX :052-803-4190



日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4 休館日	5 🌸	6	7 🏰	8
9	10 休館日	11	12 🌸	13	14 👶	15 📖
16	17 休館日	18	19 🌸	20 🍷	21 休館日	22 🕯️/👶
23	24 🔪	25	26 🖐️	27	28 👶	29
30						

※11月25日(火)は県民の日のため
図書館は**開館**します！

テーマ展示

一般 「姉妹友好都市～身近に感じる国際交流～」

10月11日(土)～11月20日(木)

名古屋市の姉妹友好都市がある国の
歴史や文化を学んでみませんか？

【姉妹友好都市一覧】

- ・ランス市(フランス)
- ・トリノ市(イタリア)
- ・シドニー市(オーストラリア)
- ・南京市(中国)
- ・ロサンゼルス市(アメリカ)
- ・メキシコ市(メキシコ)

『図説フランスの歴史』

佐々木真／著
河出書房新社
【請求記号】235



ティーンズ 「本の本」

10月1日(水)～11月20日(木)

今回は「本」に関する本をテーマに
「本」の歴史、紹介、物語…
様々なジャンルを集めました。
読書の秋に読んでみてはいかがでしょうか。

『だいじな本のみつけ方』

大崎 梢／著
光文社
【分類】小説

児童 「あつめてみよう！
いろいろなはっぱ」

11月1日(土)～11月20日(木)

秋になり、道を歩くと紅葉やおちばなど
いろいろなはっぱを見つけられます。
今回はそんな「はっぱ」についての本を
集めました。

『ようこそ！葉っぱ科学館』

多田多恵子／写真・文
少年写真新聞社
【分類】47

ミニ展示 「読んで味わう！
音楽の魅力」

知識をちょい足しコーナー

9月20日(土)～11月20日(木)

知れば知るほど奥が深い音楽の魅力を、
本でも味わってみませんか？

『イラストでわかる！
クラシックの楽しみ方』

中川 右介／著
SBクリエイティブ
【分類】760



イベント報告

ワクワク手作り工作・秋

10月12日(日)、「ワクワク手作り工作・秋」を開催しました。おはなしボランティアグループひばりの会による工作会で、紙コップを使ってキツネとタヌキのカタカタ人形を作りました。キツネとタヌキの耳やお腹、目の部分を貼ったり、顔を自分で描き、世界に一つだけの人形ができました。最後には、わらべうたに合わせて完成した人形を動かし、みんなで楽しみました。お家でも遊んでくださいね！



上手にできました！



イベント告知

第5回天白図書館寄席

11/22
(土)

時 間 13:30～15:30 (13:15～開場)

場 所 天白図書館 第一集会室

参加費 無料

対 象 どなたでも(小学生未満は保護者同伴)

定 員 申込先着30名

申 込 11月5日(水)9:30～ 天白図書館窓口または電話にて受付

【出演者一覧】

- ・光家鶴太(手品・落語)
- ・長目亭すだち(落語)
- ・経大亭勝笑(漫談)
- ・名城大学落語研究会部員(漫才)
- ・艶目家龍刃坊(落語)
- ・笛屋ぺんぺん(篠笛)



11/24
(月)

水墨画講座

中国絵画に精通した先生の指導の下、
来年の干支である「馬」を
水墨画で描きます。



時 間 13:30～15:30

講 師 蔡文氏

場 所 天白図書館 第一集会室

対 象 小学5年生から大人まで

定 員 20名 **参加費** 1500円

申 込 11月11日(火)10:00～11月22日(土)18:00
天白図書館窓口または電話にて受付

12/5
(金)

子どもと本の講座 わらべうたであそびましょう！



親子でゆったり過ごしなが
らわらべうたを楽しんでみませんか？
対象年齢に合わせたわらべうたを
たっぷり紹介します。



時 間 ①10:00～10:30 ②11:00～11:30

場 所 天白図書館 おはなしの部屋

講 師 北川美知子氏

対 象 ①1歳前後までの子と保護者
②1～3歳の子と保護者

定 員 各先着6名 **参加費** 無料

申 込 11月18日(火)9:30～
天白図書館窓口または電話にて受付

『絵本とわたしとこどもたち』⑧

こんにちは、塩竈神社近くで家庭文庫をしているkodomiru文庫のイシマルです。静かな秋の夜は気持ちよく眠れそうです。しかし、季節問わず「子どもに読むと寝る本はどれですか？」そう聞かたびに親御さんの苦勞が忍ばれます。

寝る前に絵本、というルーティンが多いと思いますが、2冊が3冊となり、3冊が4冊になり…、ついつい子どもの交渉能力に負けてしまうこともあるのでは？「何冊読めば満足するのでしょうか」。聞かたびに自分の苦勞も思い出します…。こうならないためにも“最後に読む絵本”を定番にして決めるのをお勧めします。

我が家の締めくくりは『おやすみなさい おつきさま』。

カラーとモノクロで交互のページの作り。おやすみ前の部屋が丁寧に描かれ、その一つずつを紹介し終わると、その一つずつにおやすみの挨拶をしていきます。はじめは、絵と言葉がちゃんと一緒なのかを確認するように絵本を覗いてきました。すべてにおやすみと声をかけていくことが楽しくて、真似ていた言葉も一緒に言葉もだんだん小さくなり…“おやすみ そこここできこえるおとたちも”

最後の言葉を聞くと、ふうーと息をしてすうすう寝ていきました。どんな小さなものにも、忘れずに声をかけている“ちゃんと”に安心をするようです。

すぐに寝るような魔法の絵本はないけれど、気持ちよく穏やかな様子で眠りに入れるきっかけを作ってくれる絵本はあります。こういうものは一年毎晩読んでも飽きさせないですよ。

『おやすみなさい おつきさま』

マーガレット・ワイズ・ブラウン/さく
クレメント・ハード/え
評論社



@kodomiru
Instagram

今月おすすめ本

一般



『ハリネズミの願い』

トーン・テレヘン／著
新潮社
【分類】949

自分のハリが嫌いなハリネズミ。動物たちを家に招こうとしますが、様々な想像を巡らせては臆病になって、なかなか招待状を出せません。はたしてハリネズミの家を訪れる動物は現れるのでしょうか…。おすすめの一冊です。

ティーンズ



『ぼくのたった一つのミス 1 SNS/AI編』

藤白 圭／文ほか
岩崎書店
【分類】54

SNSやAIで起こりうる、様々な事件やトラブルを短編化。実際に起きた事件を元にしたお話でネットリテラシーを学べます。今のSNS時代に読んでほしい一冊です。

おはなし会



『三びきのやぎのからがらどん』

マーシャ・ブラウン／エ
福音館
【分類】絵本

橋の向こう側の山に、草を食べに行こうとする三びきのやぎ「からがらどん」。しかし、その橋の下には、おそろしいトロールがすみついていました…。はたして三びきは橋を渡れるのでしょうか。長年読み継がれているノルウェーの昔話です。

児童



『このあいだになにがあった？』

佐藤雅彦／作
福音館書店
【分類】ちしきの本

2まいの写真を見比べて、どんなことが起こったのか推理してみよう！ みんなでおしゃべりしながら読むとより楽しい写真絵本です。

トピック



てんぱくとしょかん音楽祭

「芸術の秋」ということで、10月19日(日)「てんぱくとしょかん音楽祭」を開催しました。三線・アイルランド音楽・歌と라이어(竖琴)の3部構成で、「涙そうそう」「いつも何度でも」などのなじみのある曲を中心に、各グループ40分ずつ演奏していただきました。

使用する楽器の名前や歴史・音の出し方などの紹介もあり、珍しい楽器を知る貴重な機会となりました。

赤ちゃんから大人まで皆さんリラックスした様子で演奏を聞き、心落ち着いたひと時を過ごされました。

三線



歌と라이어(竖琴)



アイルランド音楽



皆さん楽しそうに聞いていました！



スマホをかざすと
天白図書館テーマ
ソングが聞けます。



TEMPAKULIBRARY

天白図書館
Instagram